

令和7年度 入学式 校長式辞

令和7年4月9日

1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。今日からみなさんは、昭島市立富士見丘小学校の1年生です。

学校には、お兄さん、お姉さんが330人もいます。先生や学校でお仕事をしている人が90人もいます。みなさんが学校に来るのを、まだかな、まだかなと、待っていました。1年生が84人も入学してくれて、とても嬉しいです。

さあ、左の方を向いてみましょう。たくさんのお客様が、お祝いに来てくださっています。ありがとうございます。次に右の方を向いてみましょう。先生方が、ニコニコとお迎えしてくれています。みなさんの後ろには、お家の人たちも、嬉しそうに座っています。はい、前を向きましょう。

さて、みなさんは、もう学校の名前が言えますか。昭島市立富士見丘小学校です。校長先生の名前は分かりますか。私の名前は「い」「な」「が」「き」いながきたつやと言います。よろしくお願いします。

それでは今から、1年生になって初めてのお勉強をします。クイズ。学校で一番大切なことは何でしょう。考えてみてください。お勉強すること、遊ぶこと、お友だちに優しくすること、お手伝いをする、どれも大切にしてほしいことです。

学校で、一番大切なのは、みなさんの「い」「の」「ち」です。

みなさんは、命をいくつ持っていますか。1つですね。命は、1つしかありません。みなさんのランドセルや筆箱や下敷き、どれも大切なものです。6年間大切に使ってほしいと思います。でも、それらは、もし壊れてしまったら、直したり、取り替えたりすることができるとも知れません。しかし、みなさんの命は、絶対に取り替えることができません。命は、1人に1つ、かけがえのないものだからです。

1年生として、最初のお勉強は、「いのち」のお話でした。1人に1つの命を、なにがなんでも守るようにします。

さて、今見ているからくり箱も不思議ですね。次々文字や絵が出てきました。このような、どうしてかな「？」を、なるほど「！」にするのが学校です。小学校で、どんなことをお勉強するのか、楽しみですね。



保護者の皆様、本日はお子様の御入学、心よりお祝い申し上げます。今日から6年間、責任をもってお預かりいたします。すべての子供たちが笑顔で過ごせる「垣根のない学校」として、教職員一同、全力を尽くしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、本日は、昭島市教育委員会 教育総務課長 横山学 様、昭島市議会議員 大島ひろし様をはじめ、多くの御来賓の皆様のご臨席を賜り、心よりお礼を申し上げます。新入生に対し、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。私の式辞とさせていただきます。

令和7年4月9日 昭島市立富士見丘小学校長 稲垣 達也